

捨てられる食べ物を救おう！ 私たちにできること

食品ロスを減らすための取り組みが始まっています。こんなことを利用するのはいかが？

★フードドライブ・フードバンク★ 「フードドライブ」は、家庭や事業所で余った食品をもちより、福祉団体などへ寄付するボランティア活動。「フードバンク」は、食品ロスなどを集めて、必要としている人や施設などに渡す活動をしている団体のことを指します。

*昨年11月26日から12月1日まで鎌倉市のごみ減量対策課と鎌倉リサイクル推進会議を窓口にして、第1回「フードドライブ」を実施しました。↓

★フードシェアリング★ ウェブサイトから、売れ残り商品、訳あり商品を安く売買する方法

★サルベージパーティー★ 家で余ったものを持ち寄って調理するパーティー

このほかウェブサイトには、期限切れ間近の商品を扱っているお店もあります。スーパーでは、期限切れ近い商品の購入でポイントがつくシステムを導入しているところもあります。そんなものを賢く利用して、捨てられそうな食品を救いましょう。

鎌倉市・鎌倉リサイクル推進会議もフードドライブのお手伝い

皆様のご協力により、第1回フードドライブで集まった量は63kgを超えました。第2回フードドライブは3月25日から30日まで実施する予定です。家庭に余っている食品、野菜（根菜）などお持ちください。（笹田リサイクルセンターにて平日10時～16時）

前回フードドライブで集めた食材は、鎌倉市社会福祉センターで保管され、鎌倉市社会福祉協議会が後援している「ふらっとカフェ鎌倉」（渡辺公子代表）が開いている「みんなの食堂」で活用されました。社会福祉センターに集められた食材が、「ふらっとカフェ鎌倉」で活用されている様子をのぞいてみました。

福祉センター倉庫に集められた食材

厳重な衛生管理のもと保管されています。



《この日のメニュー》
炊き込みチャーハン
餃子、粟米湯
大根と人参のサラダ
人参の中華風きんぴら
フルーツ缶詰
お茶とお菓子

みんなの食堂「ふらっとカフェ鎌倉」

子どもからお年寄りまで世代を超えて参加できる「ふらっとカフェ鎌倉」。毎月3回から4回開催されています。

この日は由比ヶ浜にある鎌倉静養館での開催。渡辺代表の指導で、ボランティアの方々が手際よく次々にメニューを仕上げていきます。提供された食材を使い、工夫された豪華なメニュー、どれもすばらしくおいしかったです。

利用料金は子ども（中学生以下）200円、大人400円。

開催日の3日前までにお申し込みください。

090-5199-1654

食品ロスを嘆きながら、それを生み出している責任の一端は、私たち消費者にもあるということに気づかされました。買い物する時は次のことに気をつけたいものです。

- 大量に買すぎない
- 見た目判断しない
- 期限の近いものを選ぶ
- 値引き商品は積極的に利用
- 賞味期限と消費期限の違いを理解する
- 冷蔵庫をこまめにチェック



かわいいあみぐるみ



マルシェバッグ：Tシャツを裂き編みしてすてきなバッグに



肉まんがおいしくできました



食品ロスの学習会

《NPO法人 鎌倉リサイクル推進会議の活動紹介と問合せ先》
環境問題をはじめ、Reduce（発生抑制）・Reuse（再使用）・Recycle（再生利用）などについて研修し実践する「市民運営型の活動」をめざしています。 開館時間：平日 10:00～16:00

〒248-0027 鎌倉市笹田1-11-34 笹田リサイクルセンター内

TEL 0467-32-9094

ホームページ <http://rarara-kamakura.sakura.ne.jp/>

メールアドレス ra.ra.ra@jcom.zaq.ne.jp

